



ぞうぐみだより

2022年度 1月号

尚徳福祉会生麦保育園



新年あけましておめでとうございます。

お休み前にお正月を楽しみにしていた子どもたち。

みんなのお正月の思い出話を聞くのがとても楽しみです

です♪今年も子どもたちが楽しく笑顔で様々なこと

を経験できるようにしていきたいと

思います。卒園まで残り3ヶ月!

よろしく願いいたします。



折り紙だいすき!

最近の子どもたちのブームは折り紙。夏頃には持ち主不明の折り紙が保育室内に散乱していましたが、今では自分の名前をきちんと記入しているので私の元へ名無しの折り紙が届くことは減りました。

折り紙の本を片手に「なにつくろうかなあ」「これいっしょにつくろうよ」と友だちと誘い合い、肩を並べている姿が可愛らしいです。中でも紙ひこうきを作るのがブームで、折り方や紙の種類を変えたり、色鉛筆で絵を描いてオリジナルにしたりと、誰よりも長い距離を飛ばそうと試行錯誤しています。「黒田先生これ折って」と言われることもあります。予想以上に難しいものを頼まれることもあり苦戦・・・(笑)

保育室の中で紙ひこうきが飛び交っているため、時間と場所を設けて怪我のない範囲でこれからも楽しんでいきたいと思っています。



食べるのだいすき!

普段から「今日のご飯なんだろう」と担任がつぶやくと「今日は魚だよ」「うどんだって」と必ず誰かがメニューを知っているほど食べるのが大好きなぞう組。バイキングの日にちまで毎月チェックしている子もいます。野菜が苦手な子もいますが「減らす?」と尋ねると「ちょっとは食べる」「少しだけ減らして」と一口は食べようとしています。また苦手な物を食べることが出来ると「先生食べられたよ」「見て!全部食べたよ」と嬉しそうな顔で教えてくれます。無理しないでいいから、と伝えてはいますが完食して保育者に褒められることがとても嬉しいようです。そのおかげか、ほとんど毎日残食なく食べることができています。年長児として園でもお家でもたくさんがんばっている子どもたちですが、保育者に甘えてくる姿を見ると可愛くて癒されています。台拭きやティッシュなど、給食やおやつの際の準備なども引き続き率先してやってくれる頼もしい子どもたちです。



お休みの日は...

お昼寝がなくなり2ヵ月。お家での生活リズムが変わり様々な変化があったと思います。ぞう組の子どもたちもやっと園の生活リズムに慣れてきたようです。保育園でも休み明けに疲れや眠気が見られる子が多く、そのような日は小さな怪我が起きやすかったり、気持ちも落ち着かずイライラしてトラブルになったり。。と体の疲れは色々なことに影響しています。また、寒くなり乾燥などの要因もあることから体調を崩してしまう子も増えています。お出かけした翌日はお家でのんびり過ごしたり、お子様との時間をゆっくりと過ごしたりして、月曜日に元気に登園してきてほしいと思います。また疲れがたまっているようでしたら無理に登園せず、お家で様子を見ていただけたらと思います。ご協力よろしくお願いいたします。

おしらせ

○12月の個人面談に参加いただいた保護者の皆様ありがとうございました。

今月予定の皆様もご家庭で気になることや心配なことなどありましたら面談の際にお知らせください。

○1月28日(土)にぞう組懇談会を予定しています。詳細は後日お知らせします。

